

試験報告書様式 1 - 1 (3)

全6頁の1頁

試験報告書第14-1105号

試験報告書

依頼者名 株式会社サンワカンパニー
所在地 大阪市北区茶屋町19-19
アプローズタワー21F
試験料名称 セラミックタイル
商品名 BRICK GLOSSY WHITE (ブリックグロッシホワイト)
品番 R4GJ
試験項目及び試験方法 試験結果シートに記載
主な試験設備及び試験条件 試験結果シートに記載
試験日 試験結果シートに記載
試験報告書全頁数 6枚

試験を行った事業所 岐阜県多治見市笠原町3986-91
一般財団法人全国タイル検査・技術協会 岐阜試験所

貴依頼に基づき実施した試験の結果は、別添試験結果シートに記載したとおりであることを報告致します。

2015年1月20日

JNLA 登録試験事業者 (登録番号 060229JP)

岐阜県多治見市笠原町3986-91

一般財団法人全国タイル検査・技術協会

専務理事 日比野 臣時

当財団は、工業標準化法試験事業者登録制度 (JNLA制度) に基づく登録試験事業者です。

試験事業者の登録には、登録基準としてISO/IEC 17025 (JIS Q 17025) が適用されています。

この報告書は、依頼者より提供された試料を用いて試験を行い、得られた試験結果を記載するものです。

この報告書は、当財団の事前の了承なしに、報告書の一部のみを複製して用いることを禁じます。

試験報告書様式 1-2 (3)

全6頁の2頁

試験報告書第14-1105号

試料の概要

製造業者名 MARAZZI GROUP S. R. L.
 名称 セラミックタイル
 種類 類 きじの質による区分 II類 せり器質
 商品名 BRICK GLOSSY WHITE (ブリック'ロッシ'ホワイト)
 品番 R4GJ
 製品寸法 製作寸法 100X300X7.5mm
 供給された試料の寸法 100X300X7.5mm
 数量 36
 サンプルング方法 依頼者によるサンプルング
 試料受領日 2014年12月4日

以下余白

試験結果様式 04-21

全6頁の3頁

試験報告書第14-1105号

試験結果シート

品 名 BRICK GLOSSY WHITE (ブリック*ロッシ*ホワイト)

品 番 R4GJ

製作寸法 100X300X7.5mm

試験項目 吸水率測定

試験方法 規格名称 セラミックタイル試験方法

-第3部：吸水率、見掛け気孔率及びかさ密度の測定方法

規格番号 JIS A 1509-3:2014 (真空法)

試験数 n = 5

試料寸法 100X300X7.5mm

試験日 2014年12月16日～2014年12月17日

試料No.	乾燥時の質量 (g)	吸水時の質量 (g)	吸水率 (%)
1	420.06	444.69	5.86
2	421.66	447.37	6.10
3	424.48	451.87	6.45
4	423.63	450.20	6.27
5	422.82	450.34	6.51

以下余白

試験結果様式 05-11

全6頁の4頁

試験報告書第14-1105号

試験結果シート

品 名 BRICK GLOSSY WHITE (ブリック・ロッシ・ホワイト)

品 番 R4GJ

製作寸法 100X300X7.5mm

試験項目 曲げ破壊荷重及び曲げ強度の測定

試験方法 規格名称 セラミックタイル試験方法

—第4部：曲げ破壊荷重及び曲げ強度の測定方法

規格番号 JIS A 1509-4 : 2014

試験数 $n = 5$

主な試験条件 スパン 290 mm

試料寸法 100X300X7.5mm

試験日 2014年12月25日

試料No.	破壊荷重 (N)	曲げ破壊荷重 (N)	曲げ強度 (N/mm ²)
1	286	847.5	35.5
2	308	909.9	43.7
3	293	866.5	37.0
4	290	858.2	40.0
5	306	905.3	50.2

以下余白

試験結果様式 09-10

全6頁の5頁

試験報告書第14-1105号

試験結果シート

品 名 BRICK GLOSSY WHITE (ブリックグロッシホワイト)

品 番 R4GJ

製作寸法 100X300X7.5mm

試験項目 耐凍害性試験

試験方法 規格名称 セラミックタイル試験方法—第9部：耐凍害性試験方法

規格番号 JIS A 1509-9：2014

試験数 n = 5

試料寸法 100X300X7.5mm

試験日 2014年12月16日～2014年12月24日

試料No.	目視観察結果
1	凍結融解100サイクル終了時、試料に損傷なし
2	凍結融解100サイクル終了時、試料に損傷なし
3	凍結融解100サイクル終了時、試料に損傷なし
4	凍結融解100サイクル終了時、試料に損傷なし
5	凍結融解100サイクル終了時、試料に損傷なし

以下余白

試験結果様式17-01

全6頁の6頁

試験報告書第14-1105号

試験結果シート

試験項目 圧縮試験

試験方法 財団の定めた方法

タイルを正立方体に切断し、試料が破壊するまで加圧する。

(試料加圧面となる面は、平行かつ平滑であること。)

圧縮破壊した時の最大荷重を測定し、下記式によって算出する。

$$\text{圧縮強さ (N/mm}^2\text{)} = \frac{\text{最大荷重 (N)}}{\text{加圧面積 (mm}^2\text{)}}$$

試験数 $n = 3$

主な試験設備 圧縮試験機(最大荷重: 200kN)

主な試験条件 荷重速度: 毎秒約100N

試料寸法 下記試験結果参照

試験日 2015年1月19日

試料No.	長さX長さ×高さ (mm)	破壊荷重(KN)	圧縮強さ (N/mm ²)
1	6.77 X 6.89 X 6.57	7.10	152.2
2	7.31 X 7.14 X 6.62	11.20	214.6
3	6.94 X 6.93 X 6.58	10.24	212.9

※上記試験は、試料を切断して圧縮試験用に作成した立方体形状の圧縮試験の結果を表しており、製品寸法形状としての圧縮強度を表してはいません。

以下余白